

税金

提案・意見

市県民税 健康保険料支払い方法について

市県民税と健康保険料の支払いをクレジットカード対応可能にしたいです。

水道料金と同じようにYahoo!公共料金支払いの導入が可能なのではないでしょうか？

近隣だと松阪市と明和町はすでに導入されておりました。

早急に対応をお願いします。

回答

この度は、市県民税と国民健康保険料の納付方法についてご意見をいただき誠にありがとうございます。

クレジットカードでの納付については、その手数料負担の課題の他、システム改修等の経費が必要になることから、費用対効果も含め慎重に検討しています。

引き続き、納付環境の充実について調査・研究してまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

担当課

収納推進課、医療保険課（2018年9月回答） [9/25～28]

教育

提案・意見

二見小学校、中学校移転問題について

今月19日に中学校にて高台への移転説明会が行われると聞いたのですが、仕事が忙しく参加出来ないのをごちらへ投稿させていただきます。まず高台へ移転される事へ伴い半径2キロ圏内の子供達は、バス通学が許されず徒歩での登校と以前説明を受けました。荘地区に在住していますが、通学ルートで計算すれば2キロ以上あるのに半径計算では外れてしまいます。小学校低学年の子供達にあの光の街へ向かう長い上り坂をランドセルを背負って毎日通学させるのはあまりにも酷です。もっと広い範囲でバス通学を認めて頂きたいです。

もう一つはそもそもの根本として学校移転が必要なのか？と疑問に思ってしまう。確かに高台へ移転をすれば津波などの災害に遭う確率は減りますが、津波が必ずしも来るのか？といえど誰にも分からない問題です。高台へ移したとしても山を切り開いて作った光の街が地滑りなどの災害に遭わないのか？とも考えられます。早急に移転をと発言、提案されておられる方達の多くは光の街の住人であり近い場所に学校が早く来て欲しいだけなのではないですか。先祖代々住居を構え生活を営んでいる住人を蔑ろにした移転だけは止めて頂きたいです。

回答

二見浦小学校・二見中学校の高台移転についてのご意見ありがとうございます。

近年の少子化の進行により学校の小規模化が進む中、より望ましい教育環境の構築と教育の質の充実を図るため、伊勢市では伊勢市立小中学校適正規模化・適正配置基本計画を策定し、計画を推進する中で二見浦小学校の統合も進めてまいりました。

統合を進めるに当たり、地域のみなさまには防災面も考慮し高台へ移転することを前提とした説明会を重ねさせていただき、概ね了解を得て統合を進めてまいりましたので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

また、通学方法等につきましては、基本計画では、「半径2kmを超える区域について居住する児童及び通学距離が6kmを超える区域に居住する生徒に対しては、公共交通機関やスクールバス等の交通手段を確保するなど、児童生徒の心身への負担の軽減を図る。」としております。学校の移転にともない通学路や距離がこれまでと変わることになりますので、基本計画に基づいて学校及びPTAとスクールバス等について協議していきます。具体的な検討はこれからとなりますが、ご意見の1つとして伺わせていただきますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

担当課

学校統合推進室（2018年9月回答）〔9/25～28〕